

## 『2025年度版 金融業務3級 リース取引コース試験問題集』正誤表

該当箇所	誤	正
83ページ 選択肢2)	2) 会計処理上は、原則としてリース料総額から維持管理費用相当額を控除した額を支払リース料としてリース資産およびリース債務を計上する。	2) ファイナンス・リース取引の判定において、リース料総額から維持管理費用相当額を控除した場合、維持管理費用控除後のリース料の現在価値と見積現金購入価額の低いほうが、リース資産およびリース債務の計上価額となる。
解説と解答2)	2) 適切である。	2) 適切である（参考：リース取引に関する会計基準の適用指針〔設例4〕維持管理費用相当額を控除する場合）。

以上